

「観光関連事業者景況調査（2024年4～6月）」集計速報

調査概要

本調査は、静岡県中部5市2町の観光関連事業者の中から抽出した310事業所に対して2024年7月12日付で調査票を送付し、郵送またはWebで152先から回答（回答率49.0%）を得た。表内の数字は指数（STI[※]）で示しており、最大+50、最小▼50で、基準時点と比べた景況感を示している。

※…STI (Suruga Tourism business Index) 静岡県中部5市2町の観光関連ビジネスの景況感を示す指数。設問に対して5択（「良い」+50、「やや良い」+25、「普通」±0、「やや悪い」-25、「悪い」-50）で回答してもらい、回答を点数化して合計し、有効回答数で除した値。全員が「良い」と回答すれば指数は最大値の+50となり、全員が「悪い」と回答すれば指数は最小値の-50となる。結果がプラスの場合には基準時点よりも景況感が『改善』、マイナスになれば基準時点よりも景況感が『悪化』したことを示す。

1. 当期（4～6月）の景況感

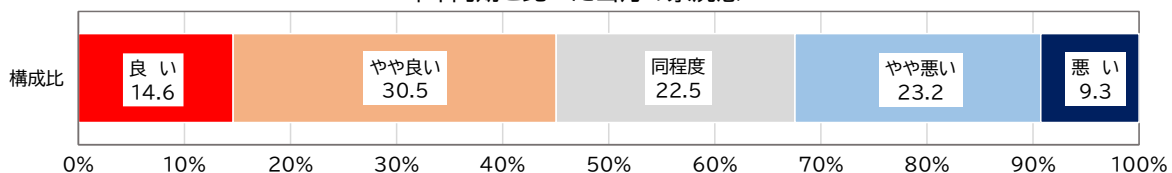
（1）前期（1～3月）と比べた景況感

- （全体）4～6月の景況感は+4.2と、春の行楽シーズンを迎えたことでプラス
- （業態）宿泊、飲食店、土産・小売はマイナスだったが、観光・体験と交通がプラス
- （地域）焼津市は横ばい、藤枝市はマイナスとなった一方で、他の5市町がプラス、人気アニメのコラボ企画の影響で川根本町は大幅プラス

◆前期と比べた当期の景況感（STI）

4～6月 （前期比）	業態別	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通		
		+ 14.0	▼ 1.2	▼ 2.9	▼ 3.0	+ 6.7		
+ 4.2	地域別	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
		+ 2.5	+ 9.9	± 0.0	▼ 14.1	+ 1.8	+ 21.4	+ 36.1

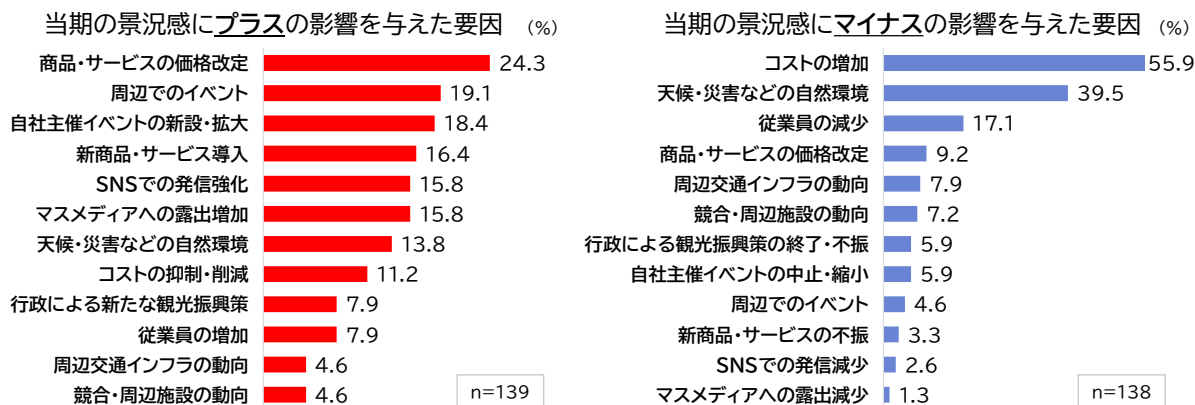
昨年同期と比べた当月の景況感



（2）前期と比べた当期の業績（STI）

業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通
売上高	+ 5.3	+ 16.0	+ 0.6	▼ 4.4	▼ 7.0	+ 15.0
来客数	+ 6.6	+ 21.2	▼ 0.6	▼ 10.3	▼ 4.0	+ 13.3
客単価	+ 6.8	+ 8.0	+ 10.5	+ 5.9	▼ 4.0	+ 11.7
コスト	+ 14.2	+ 10.5	+ 16.3	+ 10.3	+ 16.0	+ 21.7
利益	▼ 3.0	+ 7.0	▼ 7.6	▼ 11.8	▼ 14.0	+ 5.0

(3) 当期の景況感に影響を与えた要因

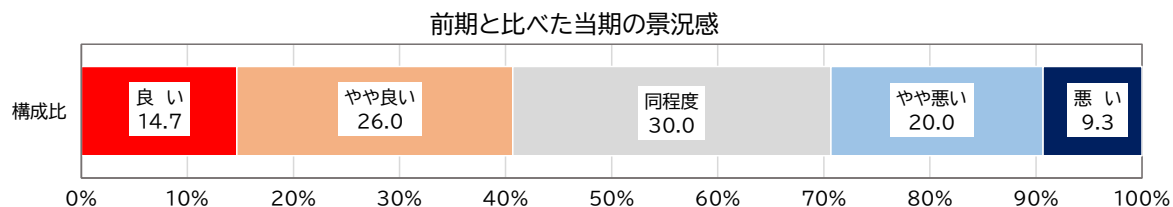


(4) 前年同期と比べた当期の景況感

- (全体) コロナ5類移行前の期間があった前年同期との比較では+4.5とプラス
- (業態) 4業態でプラスだが、土産・小売はマイナス
- (地域) 島田市、牧之原市が2ケタプラスとなった一方で、藤枝市、吉田町がマイナス

◆前年同期と比べた当期の景況感 (STI)

4~6月 (前年同期比)	業態別	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通			
		+ 11.8	+ 2.3	+ 4.4	▼ 13.0	+ 15.0			
+ 4.5	地域別	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町	
		+ 3.9	+ 11.1	+ 4.4	▼ 7.8	+ 17.9	▼ 3.6	+ 2.8	

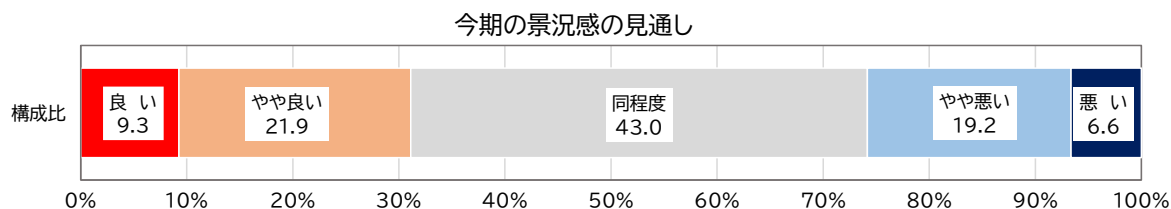


2. 7~9月の景況感の見通し (当期比)

- (全体) 7~9月の景況感の見通しは+2.0と、夏休み需要への期待は限定的
- (業態) 観光・体験、宿泊がプラスの一方で、飲食店、土産・小売、交通はマイナス
- (地域) 川根本町では景況感のさらなる改善を見込む一方、他の市町は横ばい傾向

◆7~9月の景況感の見通し (STI)

7~9月 (当期比)	業態別	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通			
		+ 9.8	+ 5.2	▼ 8.8	▼ 9.0	▼ 3.3			
+ 2.0	地域別	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町	
		+ 1.8	+ 5.6	± 0.0	▼ 6.3	+ 3.6	▼ 3.6	+ 16.7	



(以上)